

東日本大地震の被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げます

機器メーカー

日本電子



栗原 権右衛門社長

60年を超えて築き上げてきた最先端の技術力とワールドワイドなネットワークを結集し、世界の科学技術を支えるソリューション・プロバイダーとして「オンリー・ワン・カンパニー」を目指す日本電子。2010年5月には新中期経営計画「CHALLENGE5」を発表した。五つのチャレンジを掲げ、時代の変化に対応する企業へ改革を進める。

―業績をどう見通していますか。
「事業環境の厳しさは依然として変わらず、大地震の影響の見極めも必要になる。ただ足元は官公庁の研究機関や大学からの需要が堅調であり、民間企業からの需要も戻りつつある。為替の影響は大きい。全社一丸となつて売り上げの増加に努め、収益を確保したい。BRICS諸国をはじめ、新興国での販売にも力を入れていく。―製品や技術戦略のあり方は。
「競争力のある装置の開発が事業拡大の近道だと考えている。今年度好

―業績をどう見通していますか。
「事業環境の厳しさは依然として変わらず、大地震の影響の見極めも必要になる。ただ足元は官公庁の研究機関や大学からの需要が堅調であり、民間企業からの需要も戻りつつある。為替の影響は大きい。全社一丸となつて売り上げの増加に努め、収益を確保したい。BRICS諸国をはじめ、新興国での販売にも力を入れていく。―製品や技術戦略のあり方は。
「競争力のある装置の開発が事業拡大の近道だと考えている。今年度好

―業績をどう見通していますか。
「事業環境の厳しさは依然として変わらず、大地震の影響の見極めも必要になる。ただ足元は官公庁の研究機関や大学からの需要が堅調であり、民間企業からの需要も戻りつつある。為替の影響は大きい。全社一丸となつて売り上げの増加に努め、収益を確保したい。BRICS諸国をはじめ、新興国での販売にも力を入れていく。―製品や技術戦略のあり方は。
「競争力のある装置の開発が事業拡大の近道だと考えている。今年度好

―業績をどう見通していますか。
「事業環境の厳しさは依然として変わらず、大地震の影響の見極めも必要になる。ただ足元は官公庁の研究機関や大学からの需要が堅調であり、民間企業からの需要も戻りつつある。為替の影響は大きい。全社一丸となつて売り上げの増加に努め、収益を確保したい。BRICS諸国をはじめ、新興国での販売にも力を入れていく。―製品や技術戦略のあり方は。
「競争力のある装置の開発が事業拡大の近道だと考えている。今年度好

―業績をどう見通していますか。
「事業環境の厳しさは依然として変わらず、大地震の影響の見極めも必要になる。ただ足元は官公庁の研究機関や大学からの需要が堅調であり、民間企業からの需要も戻りつつある。為替の影響は大きい。全社一丸となつて売り上げの増加に努め、収益を確保したい。BRICS諸国をはじめ、新興国での販売にも力を入れていく。―製品や技術戦略のあり方は。
「競争力のある装置の開発が事業拡大の近道だと考えている。今年度好

―業績をどう見通していますか。
「事業環境の厳しさは依然として変わらず、大地震の影響の見極めも必要になる。ただ足元は官公庁の研究機関や大学からの需要が堅調であり、民間企業からの需要も戻りつつある。為替の影響は大きい。全社一丸となつて売り上げの増加に努め、収益を確保したい。BRICS諸国をはじめ、新興国での販売にも力を入れていく。―製品や技術戦略のあり方は。
「競争力のある装置の開発が事業拡大の近道だと考えている。今年度好

日本分光



河村 道寛常務

1958年の創立以来、半世紀にわたって分光分析機器の開発、製造、販売事業を展開してきた日本分光。大学などの研究機関に最先端の分析機器を供給し、科学技術の発展を下支えしてきた。またグローバル競争に挑む企業の研究開発現場とも併走。もっと正確に、もっと速く、といったニーズにこたえる製品とサービスを開発し信頼を集める。

―市場の先行きをどう見えていますか。
「4月以降、国内は民需が復調してくるはずだ。大手の3月期決算は、投資を抑えられてきた現場から、そろそろ投資再開かな」という前向きな声を聞くようになってきた。年商ベースでいえば、官需がけん引した昨年並みが期待できる。―海外の見通しは。
「前期比で売り上げが5〜10%程落ち込むかも知れない。欧州はさすがだが、米国の回復が遅れ気味だ。アジアは韓国とインドがよいが、中国が悪い。ただアジアの

―市場の先行きをどう見えていますか。
「4月以降、国内は民需が復調してくるはずだ。大手の3月期決算は、投資を抑えられてきた現場から、そろそろ投資再開かな」という前向きな声を聞くようになってきた。年商ベースでいえば、官需がけん引した昨年並みが期待できる。―海外の見通しは。
「前期比で売り上げが5〜10%程落ち込むかも知れない。欧州はさすがだが、米国の回復が遅れ気味だ。アジアは韓国とインドがよいが、中国が悪い。ただアジアの

―市場の先行きをどう見えていますか。
「4月以降、国内は民需が復調してくるはずだ。大手の3月期決算は、投資を抑えられてきた現場から、そろそろ投資再開かな」という前向きな声を聞くようになってきた。年商ベースでいえば、官需がけん引した昨年並みが期待できる。―海外の見通しは。
「前期比で売り上げが5〜10%程落ち込むかも知れない。欧州はさすがだが、米国の回復が遅れ気味だ。アジアは韓国とインドがよいが、中国が悪い。ただアジアの

―市場の先行きをどう見えていますか。
「4月以降、国内は民需が復調してくるはずだ。大手の3月期決算は、投資を抑えられてきた現場から、そろそろ投資再開かな」という前向きな声を聞くようになってきた。年商ベースでいえば、官需がけん引した昨年並みが期待できる。―海外の見通しは。
「前期比で売り上げが5〜10%程落ち込むかも知れない。欧州はさすがだが、米国の回復が遅れ気味だ。アジアは韓国とインドがよいが、中国が悪い。ただアジアの

―市場の先行きをどう見えていますか。
「4月以降、国内は民需が復調してくるはずだ。大手の3月期決算は、投資を抑えられてきた現場から、そろそろ投資再開かな」という前向きな声を聞くようになってきた。年商ベースでいえば、官需がけん引した昨年並みが期待できる。―海外の見通しは。
「前期比で売り上げが5〜10%程落ち込むかも知れない。欧州はさすがだが、米国の回復が遅れ気味だ。アジアは韓国とインドがよいが、中国が悪い。ただアジアの

―市場の先行きをどう見えていますか。
「4月以降、国内は民需が復調してくるはずだ。大手の3月期決算は、投資を抑えられてきた現場から、そろそろ投資再開かな」という前向きな声を聞くようになってきた。年商ベースでいえば、官需がけん引した昨年並みが期待できる。―海外の見通しは。
「前期比で売り上げが5〜10%程落ち込むかも知れない。欧州はさすがだが、米国の回復が遅れ気味だ。アジアは韓国とインドがよいが、中国が悪い。ただアジアの

リガク



志村 晶社長

1951年に設立され、今年60周年を迎えるリガク。国内初の自動記録式X線回折装置を開発するなどX線分析装置メーカーとして地歩を固め、研究用・工業用X線機器では国内シェア約80%を握っている。11年度にスタートする新5カ年計画は海外ビジネスの強化を柱にし、最終年度には売り上げ構成に占める海外比率を66%に高める成長戦略を描く。

―業績をどう見通していますか。
「11年3月期は下期に入って急回復している。連結売り上げは当初計画比40%増で推移、通期の売上高は前期比約20%増の320億円前後に着地しそうだ。省エネ対応強化のためのパワー半導体やスマートフォンのNAND型フラッシュメモリなど半導体向けの製品がけん引している。―先行きについては。
「市場は急速に構造変化し、新興国が経済のメジャープレイヤーとして存在感を高めている。各国で産業が興り、新

―業績をどう見通していますか。
「11年3月期は下期に入って急回復している。連結売り上げは当初計画比40%増で推移、通期の売上高は前期比約20%増の320億円前後に着地しそうだ。省エネ対応強化のためのパワー半導体やスマートフォンのNAND型フラッシュメモリなど半導体向けの製品がけん引している。―先行きについては。
「市場は急速に構造変化し、新興国が経済のメジャープレイヤーとして存在感を高めている。各国で産業が興り、新

―業績をどう見通していますか。
「11年3月期は下期に入って急回復している。連結売り上げは当初計画比40%増で推移、通期の売上高は前期比約20%増の320億円前後に着地しそうだ。省エネ対応強化のためのパワー半導体やスマートフォンのNAND型フラッシュメモリなど半導体向けの製品がけん引している。―先行きについては。
「市場は急速に構造変化し、新興国が経済のメジャープレイヤーとして存在感を高めている。各国で産業が興り、新

―業績をどう見通していますか。
「11年3月期は下期に入って急回復している。連結売り上げは当初計画比40%増で推移、通期の売上高は前期比約20%増の320億円前後に着地しそうだ。省エネ対応強化のためのパワー半導体やスマートフォンのNAND型フラッシュメモリなど半導体向けの製品がけん引している。―先行きについては。
「市場は急速に構造変化し、新興国が経済のメジャープレイヤーとして存在感を高めている。各国で産業が興り、新

―業績をどう見通していますか。
「11年3月期は下期に入って急回復している。連結売り上げは当初計画比40%増で推移、通期の売上高は前期比約20%増の320億円前後に着地しそうだ。省エネ対応強化のためのパワー半導体やスマートフォンのNAND型フラッシュメモリなど半導体向けの製品がけん引している。―先行きについては。
「市場は急速に構造変化し、新興国が経済のメジャープレイヤーとして存在感を高めている。各国で産業が興り、新

―業績をどう見通していますか。
「11年3月期は下期に入って急回復している。連結売り上げは当初計画比40%増で推移、通期の売上高は前期比約20%増の320億円前後に着地しそうだ。省エネ対応強化のためのパワー半導体やスマートフォンのNAND型フラッシュメモリなど半導体向けの製品がけん引している。―先行きについては。
「市場は急速に構造変化し、新興国が経済のメジャープレイヤーとして存在感を高めている。各国で産業が興り、新

Global Solution Provider
for Advanced Technology

Made by
JEOL

豊かな未来に、
科学で貢献します。

原子分解能分析電子顕微鏡
JEM-ARM200F

照射系球面収差補正装置を標準搭載し、機械的・電気的安定性を極限まで高めることで、商用電子顕微鏡として世界最高の走査透過像(STEM-HAADF)分解能0.08nmを実現しました。

JEOLグループは、電子顕微鏡をはじめとした理科学機器のトップメーカーです。これからも世界の科学技術を支えるオンリーワン企業として弛まぬ努力を続けてまいります。

日本電子株式会社
本社：岐阜製作所 〒196-8558 東京都昭島市武蔵野3-1-2 TEL:042-543-1111
営業ソリューション統括本部 〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-3 新鈴倉ビル3F TEL:042-528-3381
札幌 (011) 726-9680 仙台 (022) 222-3324 東京 (03) 555-3220 東京 (042) 528-3211 横浜 (045) 474-2181
名古屋 (052) 581-1406 大阪 (06) 6304-3941 広島 (082) 221-2500 福岡 (087) 821-0053 福岡 (092) 411-2381

http://www.jeol.co.jp/

JASCO Corporation

全てにおいて進化した新世代分光蛍光光度計

FP-8000 series (FP-8200/8300/8500/8600) 分光蛍光光度計は、高感度・高速波長走査・広いダイナミックレンジを実現した新世代の分光蛍光光度計です。FP-8500は水のラマンS/N300、波長走査速度60000nm/min、6.5桁におよぶダイナミックレンジを実現したフラッグシップです。さらに、凹面回折格子を用いた分光蛍光光度計では困難とされてきた色収差と高次回折光の問題を解決しました。FP-8600は1010nmまでのNIR蛍光に対応しています。

特長

- ▶ S/N300の超高感度
- ▶ 波長走査速度60000nm/minの超高速
- ▶ 6桁を超えるダイナミックレンジ
- ▶ 高次回折光から解放された分光蛍光光度計
- ▶ 全波長域に渡る高精度な蛍光補正
- ▶ 分光器から色収差を追放

分光蛍光光度計
FP-8000 series

S/N300の超高感度
高性能ADCとFPGAによる高速データ処理により高い信号利用効率を実現しました。さらに、分光器の最適化設計により励起エネルギーと蛍光放射効率を向上させ、水のラマンによるS/N300以上(励起・蛍光バンド幅5nm、励起波長350nm)を達成しました(FP-8500)。

350nm励起による水のラマンスペクトル

水ラマンピークにおける時間変化信号

東北地方太平洋沖地震における被災者の皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。

光と技術で未来をつくる

JASCO 日本分光株式会社
〒192-8557 東京都昭島市曙町2-8-3
TEL:042-543-1111 FAX:042-543-1111
URL: http://www.jasco.co.jp/

北海道 C 011(741)3285 札幌市 C 045(888)1711
223-8303 C 022(748)1040 仙台市 C 022(452)6273
茨城県 C 029(857)3521 水戸市 C 026(331)21973
群馬県 C 027(324)0034 前橋市 C 028(238)4011
栃木県 C 028(546)7001 宇都宮市 C 028(588)1531

Rigaku

Global One

リガクはX線・熱分析をコア技術として
新たな分析ソリューションを提案します。

化合物半導体の
工程管理・品質管理をサポート

高スループット薄膜用X線回折装置
SmartLab HTP

- MultiQuantumWell 膜構造評価(組成・膜厚)
- GaIn-epi膜の結晶性評価(Tilt/Twist)
- 基板の反り評価
- XRRIによる膜厚測定

株式会社リガク 〒196-8666 東京都昭島市松原町3-9-12 代表電話(案内) FAX: (042) 544-9795
会社 東京 ●大阪 ●東北 ●名古屋 ●九州 ●URL http://www.rigaku.co.jp/